

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

QUALITY FOR THE FUTURE 新たな価値へ、新たな未来へ。先進性を追求し、変革する未来を乗り越え続けるリーディングカンパニー

売上高
345億円

営業利益
53億円

時価総額
600億円

ROE
25%

② 中長期の経営戦略

1. 地銀戦略

地方銀行の強固な営業基盤を活用し、拠点がない地域での効率的シェア拡大を目指す

3. 事業用戦略

潜在的巨大市場である事業用家賃債務保証で、グループ企業からの紹介を受けて顧客基盤を拡充

2. 高齢者戦略

電力使用量データを活用した見守りサービス「Z-Support Premium」で高齢者との取引を拡大

4. 学費保証戦略

社会的意義が大きい有望市場を先駆者として開拓

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・人口減少中の賃貸不動産市場で緩やかな成長を捉える必要がある
- ・家賃債務保証業界の競争激化に対応し、契約件数・単価増加を実現する
- ・経済悪化に伴う家賃滞納増加に留意し、信用コストを低減する

② 住宅確保要配慮者への対応

- ・住宅確保要配慮者への円滑な保証実現
- ・デジタル社会への対応を推進

③ 人材戦略の実行

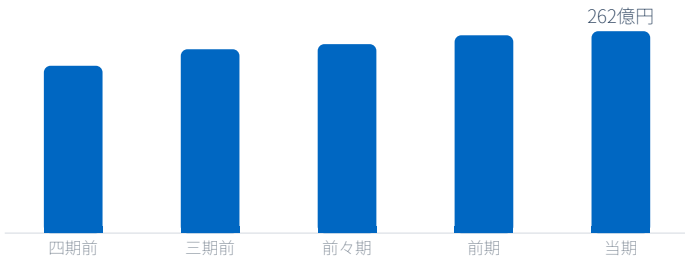
- ・女性管理職の割合を2025年3月末の11.5%から15%に増加
- ・外国人技術者採用で人材登用の多様化を推進
- ・企業理念・行動規範の浸透と教育研修の充実

面接で使えるポイント

- ・三菱UFJフィナンシャル・グループ傘下となり、日本最大級金融機関との連携で圧倒的信用力を活かした事業展開を実現
- ・AI審査・電力使用量データ活用「Z-Support Premium」など、テクノロジーで不動産業界の課題解決に挑戦
- ・女性管理職15%目標・外国人技術者採用など、多様な人材が活躍できる職場文化の構築を推進

証券コード 5845

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
賃貸物件における家賃債務保証事業を主要業務とする金融企業

主力事業・セグメント

- ・その他金融業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

48点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 44.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収

659万円

その他金融業内 25位/38社

平均年齢

43.1歳

その他金融業内 11位/38社

平均勤続

10.8年

その他金融業内 19位/38社

女性管理職

10.9%

その他金融業内 20位/27社

男性育休

80.0%

その他金融業内 16位/22社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 全保連(株)【5845】：決算情報

